



伊藤です

大崎町協力隊通信

vol.

26

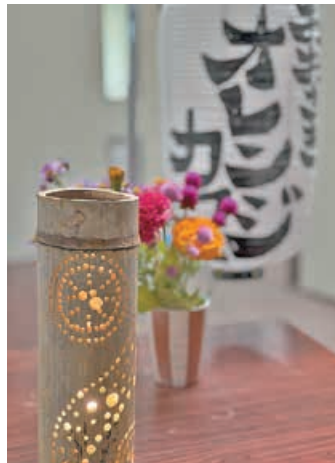
伊藤剛です。オレンジカフェで、9月22日(月)竹灯籠づくりがおこなわれました。
また竹炭も活用してくれたオレンジカフェの畑づくりもご紹介します。

竹あかりが灯されたオレンジカフェ

オレンジカフェは認知症の方やその家族、地域の方がお茶を飲みながら想いを語り合う交流の場で、大崎町では毎月第4月曜日に開催されています。

今回は竹灯籠を作って彩ろう！となりました。もちろん材料の竹は宮園地域の竹になります。

竹灯籠づくりは、子どもから大人まで誰でも手軽に体験できます。花火のような図柄がプリントされた型紙から自分好みのデザインを決めます。型紙を竹に張り付けて、インパクトドライバーで大きな穴や小さな穴を開けていきます。参加者の皆さんは、道具の使い方が上手で、その作業は熱を帯び、だんだん穴開けに夢中になっていきました。1時間ほどで完成！灯りをつけて、お披露目です。竹からもれる優しい光が、オレンジカフェの交流の輪を照らすように、とてもよい仕上がりになりました。



竹炭投入、花壇が畑に再生

私がオレンジカフェに行くようになったのは竹炭を使いたいという話からです。オレンジカフェでは大崎町役場の敷地内に花壇がありますが、そこを畑にするという計画があり、竹炭は土壌改良になるので入れてみたいということでした。

さかのぼること5月26日のオレンジカフェは、花壇を畑にする作業がありました。そこに宮園集落で作った竹炭を畑に入れました。ゴーヤ、ナス、バタフライピーなどハーブ類を植えていきました。その後は役場の敷地を歩くたびに、植物は元気かなと足を止めるようになりました。8月のオレンジカフェではできた野菜で料理も振舞われました。



青い色が鮮やかな
バタフライピー



貸し出し
無料

今回登場した竹炭。竹炭を作る「無煙炭化器」は無料貸し出しをおこなっています。利用希望の方はご連絡ください。誰でも簡単に竹炭が作れます。
広がり続けて困る竹を有効活用してみませんか？



大崎町地域おこし協力隊

【お問い合わせ】 農林振興課 林務水産係(内線506) 担当:鶴野、西野 ☎476-1111(平日8:30~17:15まで)